

ながたに暮らし体験記

長谷で、田植えも精霊流しも 初めて体験しました

私は昨年9月に豊後大野市に引っ越してきました。
仕事は、豊後大野市の地域おこし協力隊として、主に地域振興に関する活動をしています。

出身が東京で、育った地域が自然豊かではなかったので、こちらに来てから、自然の美しさに日々驚かされています。(虫を見たのも、田植えも精霊流しも今年が初めてです)

長谷を初めて訪れた時の印象は、他の地域と違って景観が可愛らしいと思いました。田植えや盆踊りなどに私ひとりでは参加したので、地域の方々は、きっと怪しいと感じられたと思いますが、とても親切にしてくださいまして有難かったです。

今後は、地域行事の準備などもお手伝いして、地域の方ともしっかりとお話しできたらいいなあと思っています。



そう思っていたら、毎月1回行われる「私のコダワリ」トークで、トークできないか、と声をかけていただきました。

前回の黒松神楽の回に参加して、アットホームな感じで楽しかったので、今回もあまり緊張せず楽しく話したいと思っています。私はチーズをテーマ(発酵)にしようと思っています。

私は化学と食品が好きで、大学で主に日本の発酵食品を学びました。チーズに興味があったので、その後フランスで1年、いくつかのチーズ農家で学びましたが、その時の写真や映像を交えて発表できたらいいかと思っています。

宜しくお願いします。

(関根聡美)

「私のコダワリ」トーク 第3回

- 地域おこし協力隊の関根さんが、「おもしろ食品 チーズ」と題して30分トーク。
- 9月30日(土)午後7時から、来ちみなあハウスで。トークの後は「問う食タイム」(懇親会)。
- 参加費500円。(食材差し入れでも可)
- お問い合わせは、店子グループ「管理人」まで。
 - ・渡邊雪法(柴北川を愛する会・事務局長)
 - ・波木健一(共助研・事務局)

2017年9月16日発行

来ちみなあ 10号

「来ちみなあ」は、柴北上の県道から北に入った山際にある「来ちみなあハウス」(和洋室5室、ダイニングキッチン、バス、トイレ付住宅)での活動を紹介する通信です。発行:「来ちみなあハウス」店子グループ

共助研からの伝言

「私のコダワリ」トーク 第2回も盛況でした。

前号の来ちみなあ9号を発売してから2か月が経ちました。

この7~8月にかけては「田植えよこい」の農閑期ながら、お盆行事等がメジロ押しとあって、さすがの「来ちみなあハウス」も開店休業状態。したがって、9月を迎えてすぐの2日(土)に、満を持して「私のコダワリ」トーク第2回を開催しました。

この日のトーク人は、長谷地区の地域行事で、度々大事な役回りを果たされる黒松神楽保存会の樋口さん、三浦さん、伊東さんの3名。今回は、神楽舞の時のアクティブな動きは少し抑えていただき、伝統芸能を継承していく心構えやその楽しみ、さらに若い人への参加呼びかけなどを、切々としかも熱くトークしていただきました。

前回より10人も増えた聴講者からは、日頃聞けない疑問・質問が多く寄せられて、長谷の人々の暮らしに神楽がしっかりと根付いている様子が、よそ者である筆者にもひしひしと伝わりました。

よそ者(第1回)→地元(第2回)とつないで迎えるトーク第3回は、よそ者ながら地元へべったり張り付いている「地域おこし協力隊」の関根さん(左コラム)に、「おもしろ食品 チーズ」と題してトークしていただきます。

みなさん、気軽にお立ち寄りください。

(波木健一)

(山内河川敷の草刈りを終えて)

ながたに風



長谷が好きです。だけど まだまだ物足りなさも

42年間のサラリーマン生活を終えて、2年目に突入。
年金受給まで雇用延長しようかとも考えましたが、退職金をつぎ込んで、ピーマンの生産を主に農業をすることに決めました。他の作物は水稻とニンニクですが、いずれも成果は今一と言った状況です。まだ!まだ!ひよっこです。

さて、それでは私の長谷への思いを一筆。
空気はきれい、水もきれい、そして、米は美味しい!
豊かな自然に囲まれ春夏秋冬、四季折々、それぞれの美しい姿を見せてくれる長谷が私は好きです。

早春は、美しい鶯の鳴き声が谷間に響き、遠くの山々には咲き乱れる山桜。

初夏は、田植えが終わった緑豊かな田園風景。
秋には、黄金色した稲穂群と沿道に咲き乱れる彼岸花。冬には、薄っすらと雪化粧した三ノ岳。

しかし、まだまだ物足りなさを感じます。

私たちが暮らしている長谷はいい所だと言ってくれる人もいるけど、住んでみたいと言ってくれる人はいるだろうか...

その場所が美しくない人は住みたいと思わないそうです。私たちの長谷を美しくするために、皆で清掃したり県道沿いに年間を通じて見られる花々を植えてはどうだろうか。

例えば、春:菜の花・レンゲ 夏:ひまわり 秋:コスモス 冬:水仙を。

「柴北川を愛する会」と「ながたに振興協議会」が連携して、綺麗な長谷に出来れば素晴らしいだろうなあと思う今日この頃です。



稲の穂が頭を垂れ始め、彼岸花も咲き始めた長谷路は秋本番へ向かっています。10月22日(日)は稲刈り&収穫祭を予定していますので、沢山のご参加をお待ちしています。

(穴見久義)